

9月議会日程

8月27日、議会運営委員会が開かれ、審議日程が下記のように確認されました。

9月議会は19年度各会計決算などを審議し、来年度の町民の暮らしにかかわる予算編成の基本を形づくる論議ともなります。

5日 本会議：議案提案説明など

9日 予算・決算常任委員会：一般会計

10日 予算・決算常任委員会：特別会計

11日 予算・決算常任委員会：予備日

総務民生常任委員会：

17日 本会議：9時開会、一般質問（少数の場合は19日）

19日 本会議：委員会付託案件の委員長報告、質疑、討論、採決など

5日の本会議開会前に議案説明の全員協議会が開催されます。

17日の一般質問は、通告（5日締切）が少なければ19日に変更される予定となりましたが、活発な質問を促すことこそ大事なのでは。

ぜひ傍聴を！！



甲良民報

2008年8月31日 393号
 発行責任：日本共産党甲良町支部
 代表：西澤伸明 甲良町在土463
 Tel.Fax38-4949

「道の駅」アンケート 500通突破 声あつめ、くらし・子育て・農業応援優先へ

9月議会がはじまります。多くの町民が関心を持ち始めている「甲良ふるさと交流村」・道の駅計画について、今後の町の中心的事業「に見合う論議がされるのか、議会のあり方そのものが問われています。

一日着手 午後 0 -
 （8月29日までの回収分も自由意見が多いため、未掲載の方もあります。順次掲載しますのでお待ちください。句読点、接続詞などは編集者で補正しました。）

建設は先行すべき
 安心野菜が低価格で食べられる（60代）

建設は先行すべきでない無理だと思つたので反対です。税金を投入することにはもつと慎重に！無駄になる建物を町民の血税を使って建設しようとするなど信じられない。このご時世に賛成することはありえないです。失敗すればシワヨセは全て町民に降りかかってくるのではないですか。どうしてもやりたければ、まず有志の方がテントからはじめて見て下さい。マーガレットステーションも最初はテントから（ブドウやメロンがならべてありましたよ）スタートされたと思います。賛成の方はどうぞボランティア（無賃金）で参加なさってみては？

住民アンケート 第8次中間集計

拠点施設の建設について

1 建設を先行すべき	30
2 建設は先行すべきでない	404
3 どちらとも言えない	54
無記入	18
合計	506通（8月29日現在）

新しいことを起こすに当たっては全否定をすべきではないと考えますが、「甲良ふるさと交流村」は、今あえてゴリオシでやる必要はないと思います。甲良町はせせらぎ遊園の町として美しく進化しました。それぞれの区にせせらぎを活かした公園が出来、他の市町から見学者がおみえになるほどに。ただその公園を美しく守っていく為に各区の区民は大変な苦勞を強いられていると思います。老人までもが駆り出され、私の区でも大きな公園が2つもあり、その清掃作業等、年間を通して大変です。区の行事のようになっていて仕事や家事に追われている者にとつては苦痛を感じてしまいます。そういったことも原因してか若い方の区離れが目立ちはじめています。後継者が少なくなり不安を抱えている農家にとつて

（2面に続く）

お元気ですか

のぶあきです

真の地域おこしへ
 虫の音がひびく夜更けとなり、急激な秋の気配に喜んでばかりではいられません。集中豪雨で稲穂が浸かった町があり、「朝夕の涼しさはいい、が、イネには日中の強い日差しがもうしばらくいるな」とのこと、夏場の疲れがそろそろ出てくるころ、お互い気をつけたいですね。以前、ある方が「甲良町民の反応は大変静か」と私に忠告してくれました。今回のアンケートには、それを吹き飛ばす明確な意思表示があふれています。しかも30・40代の方々から頼もしい意見をお寄せいただき、明らかな変化を感じています。一通一通読んでみると、党と私への期待を感じ、胸があつくなります。今回のふるさと交流村計画は矛盾だらけなのですが、その中でも最大と思われるのは、にわかに「農業振興」をあれこれ打ち出してきまされたが、その支援策の成果が現われるのは数年後、あるいは10年近くかかることです。建物を急ぐ必要がないことがいよいよ明らかになったのではないのでしょうか。国も県も町も「財政改革」を口にしなればならない台所事情で、採算不透明の事業に7億円以上もの税金を投入する余裕などないはず。家計はもつと大変です。5百通を超える声は「建設ありき」の路線から真の「地域おこし」に転換させる頼もしい力を与えてくれます。

ひらひらとらの声が活かせる町政に

は、ふるさと交流村が「農業振興には必要」と言われても、現実をみつめる「ちゃんちゃらおかしい!」のですわ。ホントにどうしてもどうしてもやりたければ、有志でお金を出し合って勝手にどうぞ!と言いたいです。一町民の意見でした。(40代)

私たちの血税をそんなことに使用しないでほしい。そんな無駄な税金は無い。われわれの納得できる事業にしようしてください。

土地を買収してから町民に主旨を報告すること自体が不信任を抱きます。何年も積み重ねて町民の意見を傾聴し、町民が参加できる内容であれば、検討の気持ちも湧くが、一体この甲良町の現状で、なぜ、強行に押し進めるのか理解できない。甲良町に住んでいて良かったと思える町にして欲しい。こんな事では若い世代が町から離れてしまいますよ!(40代)

道の駅をささえ、支援する「人づくり」がどうなっているのか。物、金の先行より、「人づくり、組織づくり」がもっと大切なように思います。むづかしい話とは思いますが、人づくりを先行すべきであると思えます。現在全国で道の駅はたくさんあり、めずらしくありません。その中で成功している事例はそれを支える優秀な人材があるということだと思えます。つまり「事業は人なり」です。(70代)

昨年一度説明会があったように思うが、詳しい事業計画の地元説明会の開催はない。一部の農業者にはあったかも。カボチャを3本ばかり植えてつけてあるがお役所仕事でやる気は見られない。町職員の救済事業ではないのか。小手先事業でやっている、大ヤケドをすると思う。他市町村からの観光客が増えてきたのならまだしも人口は減り続けているのに、高齢化は進んでいる。もっと視点を変えて見た方がいいと思う。

内外エンジンヤリングの最終成果品は公表されたのか?

まずはコンクリートはお粗末である。誰かの溜まり場になり、防犯活動が必要になってくる。(60代)

今どき「ハコモノ」はもう遅い!

先の見えない事業に私たちの血税は使わないで!どうしても作りたいたいなら、株式会社にして参加したい人がお金を出し合えば良い。絶対反対です!真実を知りたい、伝えてください。(50代)

最近の道の駅等で成功しているところは殆どない。投資に対する見返りが望めない。(60代)

農業の仕事が何の関連もない社員です。町の為、だれのためか知りませんが、税金の無駄遣いはしてほしくないです。町の為というなら、その証をしっかりと説明して下さい。(たとえば1年に3千万円利益があり、3年後には元が戻るとか、町に1億円の予算、もちろん黒字で6千万円の工事、(たとえば怪我をした人の為、又、その他福祉の為必要な仕事)差し引き4千万円残すようにするのであればよいのですが、1億あれば1億使う、それではますます町民の税金の無駄使いと思えます。民間であれば残金は次年度に残す。でもそんなことは町でありえません。町の職員のために税金を払っている訳ではありません。

愛東マーガレットステーションの様に考えていると思われませんが、左記の場合業者が成功するとの考えで各自、金の面で自身が大分出された事と聞いております。補助金目当てではできません。よって町の税金を使つての事はもつてのほかです。資本を入れた金額が3年以内に戻さないと経営はなりたない。収支、又売り先の確保等しっかりとって完全に3年で戻ることが確定できた時点ですべき。又、入れた資本は返さなければならぬ。税金を上げて皆に返すべきだ。民間企業であれば先行き不透明な事はしない。

* 社会を明るくする運動200円は何の為に集める?われわれ生活ギリギリの者にどうしてよけまいの金を出す必要があるのか。困っている者を助けず、困っている者でも平等に組長が集める、こんな甲良町のやり方が間違っている。みどりにしろ、赤十字にしろ困った時だれも助けてもらえないじゃないですか。自分も一度大きな病気等になって見て下さい。分ると思

います。そんなものに寄付などばかばかしい。

犬をかっていても生活保護を受けている。そんな金があるのになぜ金を出す。ばかばかしい、働いている者ギリギリの者はばかばかしい。100%甲良町の為と言う証がない。

* 行政先行の立場で町民の意見はない。町民の意見をしっかりと見据えて本町の事を計画して頂きたい。

これ以上借金をふやすな。そして赤字になる。

* いままで町役場のいいなりでしたがこれからは町役場のいいなりにならない。これからは町民が町民税を払わなくなる。今の時代は不景気で生活ができない。

どちらともいえない

理由としては、直売は農産物ばかりを指示されているように思えます。それでは非農家はどうなるんですか?現在防災無線で必要以上に直売所の案内をされていますが、今までに町に対して収益はどのくらいなのか?と一度報告してほしいです。町税で運営されているにもかかわらず...農家の出品されておられる人たちがけのメリットなら、町税を使うのはいかなるものかと思えます。直売所は町に利益があつてこそ町民皆が潤うのです。今回の道の駅は考え方としてはいいとしても最終的には一部の農業者、一部の村といった人達のための道の駅になりかねないように私は思えます。私たちが選出した議会議員は本当に町民のことを考えているのか?何をこわがっているのか?もつと勇氣を出して思っていることをしっかりと反映してほしい。甲良町の為に本町の事を言つて下さっているのは西澤議員だけのように思います。

いつも西澤議員の発行されているピラ紙を見させていただいており、甲良町の本町の事がわかります。頑張ってください。陰ながら応援させていただきます。(50代)